

第1回 東京都緩和医療研究会学術集会

東京都緩和医療研究会発会式



日 時：2014年1月12日（日）
13:00～17:15 受付 12:00 より開始
場 所：帝京大学臨床大講堂
参加費：2000 円

◆ ◆ 事前参加登録・資料展示申し込み受付中 ◆ ◆

運営事務局：帝京大学医学部緩和医療学講座医局

kanwa@med.teikyo-u.ac.jp

後援：日本緩和医療学会



第 1 回東京都緩和医療研究会学術集会
参加登録用紙

ご施設名	(施設紹介パンフレット展示希望の場合は、次の申込書にも記載し、お送りください)	
参加者代表者名 ふりがな	(職種 ;)	☐ 東京都緩和医療研究会入会予定 ☐ 研究会 ML 参加希望
連絡先	メール	
	電話	
参加者	ふりがな お名前 ; (職種 ;)	☐ 東京都緩和医療研究会入会予定 ☐ 研究会 ML 参加希望
	ふりがな お名前 ; (職種 ;)	☐ 東京都緩和医療研究会入会予定 ☐ 研究会 ML 参加希望
	ふりがな お名前 ; (職種 ;)	☐ 東京都緩和医療研究会入会予定 ☐ 研究会 ML 参加希望
	ふりがな お名前 ; (職種 ;)	☐ 東京都緩和医療研究会入会予定 ☐ 研究会 ML 参加希望
	ふりがな お名前 ; (職種 ;)	☐ 東京都緩和医療研究会入会予定 ☐ 研究会 ML 参加希望

あてはまる ☐ に ☒ をお願いします。

連絡先 帝京大学医学部緩和医療学講座（ファックスまたはメール添付）

kanwa@med.teikyo-u.ac.jp

所属施設の緩和ケアチーム・緩和ケア病棟・在宅訪問診療に関するパンフレットや案内
東京都内緩和ケアに関する「研究会」「研修会」情報
展示募集のお知らせ

ご所属している施設の診療案内やホームページを印刷したものなど、地域連携を目的に展示することを募集しています。また、研究会・研修会情報も合わせて募集いたします。できるだけ多くの施設に展示して頂きたく、スペースの関係で種類・部数を限定させて頂いたり、希望多数の場合は抽選となる場合があります。営利目的のものは展示できません。

■申し込み方法

以下の申込書をファックスまたはメール添付で送信頂き、折り返し可否のご連絡をいたします。

可の場合、一部つつにかぎり事前に郵送をお願いします。

まとめた部数を置いていただくものについては、学術集会当日、所定時間までに直接ご持参ください。

資料展示申込み（FAX 03-3964-2016 または kanwa@med.teikyo-u.ac.jp 締切 12 月 27 日）

以下のものの展示を希望しています。

所属 _____

担当者名 _____

連絡先； _____

展示物の種類	☒	内容	展示希望部数	事務局記載欄
パンフレット	☐	緩和ケア病棟		
	☐	緩和ケアチーム		
	☐	在宅訪問診療所		
	☐	訪問看護ステーション		
	☐	その他（ ）		
プリントアウト（A4）	☐	医療機関のホームページ		
	☐	その他（ ）		
チラシ	☐	都内緩和分野の研究会のお知らせ 名称；		
	☐	緩和ケア研修会（PEACE）のお知らせ		
	☐	ELNEC-J からののお知らせ		
	☐	PEOPLE からののお知らせ		
	☐	その他（ ）		
その他（ ）	☐	（具体的にどのようなものか記載ください）		

郵送先；176-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部緩和医療学講座医局 吉野宛

開催概要

1. 学会名 第1回東京都緩和医療研究会学術集会
2. 大会長 有賀悦子 (帝京大学医学部緩和医療学講座 教授)
3. 会期 2014年1月12日(日) 13時～17時15分
4. 開催場所 帝京大学本部棟 臨床大講堂 および会議室
住所 東京都板橋区加賀 2-11-1
5. テーマ はじめよう！東京都
6. 参加予定者 約400名
7. プログラム概要
(特別講演、シンポジウム1・2(症例報告、教育講演)、施設紹介等)
8. 運営組織委員会

委員長	有賀悦子	帝京大学医学部緩和医療学講座	(発起人)
副委員長	大澤岳史	帝京大学医学部緩和医療学講座	
委員	赤垣みゆき	帝京大学医学部附属病院緩和ケアチーム	
委員	大野 智	帝京大学医学部緩和医療学講座	
委員	加賀谷肇	明治薬科大学臨床薬剤学教室	(発起人)
委員	加藤雅志	国立がん研究センターがん対策情報センター がん医療支援研究部	(発起人)
委員	木村貴子	帝京大学医学部附属病院緩和ケアチーム	
委員	久保佳子	帝京大学医学部緩和医療学講座	
委員	下山直人	東京慈恵会医科大学麻酔科学講座	(発起人)
委員	高宮有介	昭和大学医学部医学教育推進室	(発起人)
委員	橋口さおり	慶応義塾大学医学部麻酔学教室	(発起人)
委員	黛芽衣子	帝京大学医学部緩和医療学講座	
委員	吉澤明孝	要町病院	(発起人)
委員	吉野博子	帝京大学医学部緩和医療学講座	(事務局)
9. 学術集会事務局 (お問い合わせ先)
173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1
帝京大学医学部緩和医療学講座内
第1回東京都緩和医療研究会学術集会事務局 (担当 吉野)
Tel 03-3964-1211 内線 33678
Fax 03-3964-2016

東京都緩和医療研究会発会式

第1回東京都緩和医療研究会学術集会 プログラム

日程；2014年1月12日

時間；13時～17時15分（受付開始；12時より）

場所；帝京大学臨床大講堂

東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学本部棟 2階

JR 埼京線 十条駅 （徒歩 10 分）

都営三田線 板橋本町 （徒歩 13 分）

アクセス方法

<http://www.teikyo-hospital.jp/access/train.html>

テーマ；はじめよう！東京都

内容；臨床大講堂

13:00～13:20 東京都緩和医療研究会 発会式

(1) 代表挨拶 世話人代表（1月12日世話人会にて選出）

(2) 研究会概要説明 事務局 慶応義塾大学 橋口さおり

第1回東京都緩和医療研究会学術集会

13:20～13:30 開会挨拶 第1回学術集会大会長（帝京大学） 有賀悦子

13:30～13:40 来賓挨拶 東京都福祉保健局医療政策部様

13:40～14:25 **特別講演 東京都の現状** 座長 帝京大学 有賀悦子

13:40～13:55 東京都医師会の緩和医療分野における現状と展望（仮）

東京都医師会副会長 近藤太郎

13:55～14:10 「東京都から発信できるがん緩和医療教育体制の構築を目指して」

がん研究会有明病院 向山雄人

14:10～14:25 「どうする？東京都の一次・二次・三次緩和ケア」

がん・感染症センター都立駒込病院 田中桂子

14:25～14:55 (休憩)

14:55～15:50 シンポジウム 1

座長 要町病院 吉澤明孝

14:55~15:05	症例報告「病名が告知がされないまま緩和医療に移行し、対応に苦慮した2症例」	越川病院 小池拓也
15:05~15:30	討論	
15:30~15:50	教育講演	国立がん研究センター 加藤雅志
15:50~16:10	(休憩)	
16:10~17:05	シンポジウム2	座長 東京慈恵会医科大学 下山直人
16:10~16:20	症例報告「『笑ってピースで死にたい』という希望を叶えることは出来たのか」	王子生協病院 田直子
16:20~16:45	討論	
16:45~17:05	教育講演	昭和大学 高宮有介
17:05~17:10	総括	明治薬科大学 加賀谷肇
17:05~17:10	閉会の挨拶	第1回学術集会大会長(帝京大学) 有賀悦子

会議室5 ロビー 学術集会参加者施設パンフレット展示
都内研究会パンフレット展示
企業展示

シンポジウム 演題 募集のお知らせ

第 1 回東京都緩和医療研究会学術集会開催にあたり、シンポジウムにおける事例提示 2 症例を募集いたします。症例報告の形式をとってください。

演者（発表者）

東京都内医療機関に在勤し、緩和医療に従事している医療者。（職種、日本緩和医療学会会員の有無は問いません。）

募集演題のテーマ；

1. 症状緩和で難渋した症例（1 演題）
2. 医療連携に関連した症例（1 演題）

応募方法

以下の内容を記載して、電子メールにて応募ください。

- ① 演題名
- ② 発表演者名（所属）共同演者名（所属）
- ③ 抄録本文 1200 字程度 図表を含める場合は、1 点 400 字としてください。
【はじめに】【症例】【検討課題】【考察】の順に、記述してください。
抄録字数外で、倫理的配慮について明示してください。
- ④ 検討課題 （事例検討するための課題を 2~3 あげてください）
例 ・除痛のための他の選択肢にはどのようなものがあったか
・患者・家族へのケアとして、どのような工夫ができたか
・連携を円滑にするために、さらに必要な情報は何かあったか
- ⑤ 発表者連絡先（メールアドレス、電話、ファクシミリ）

応募先； kanwa@med.teikyo-u.ac.jp （吉野）

問い合わせ先；帝京大学医学部緩和医療学講座 医局 吉野

Tel; 03-3964-1211（代） 内線 33678

Fax; 03-3964-2016

応募受付期間：2013 年 10 月 1 日～10 月 15 日

東京都緩和医療研究会発起人 7 名により、メール稟議にて選定させて頂く予定です。基準は、第 1 回学術集会にて、討論が円滑に行いやすく、参加者に広く示唆を享受頂けるものいたします。

特別講演ご担当の方へのご依頼

抄録と略歴の提出を期日までにお願いいたします。

抄録；800 字

略歴；200 字程度

締切：12 月 13 日（金）

提出方法：学会事務局にメール添付で提出お願いいたします。

教育講演ご担当の方へのご依頼

抄録と略歴の提出を期日までにお願いいたします。指定演者となる予定ですが、ご依頼から抄録提出の締め切りまで 1 週間程度となる可能性があります。期日までの提出が難しい場合は、事前にお申し出くださいようお願い申し上げます。

抄録；800 字

引用文献を 1~3 本記載ください。

略歴；200 字程度

締切：12 月 13 日（金）

スライド資料；6 枚スライド/A4

締切：12 月 27 日

発表の方へのお願い

PC（W8）を準備します。Mac ご希望の方は、コネクターとともにご持参ください。

動作確認は、学術集会開始前の 12 時 30 分までにお済ませください。もし、それ以降になる場合は、事前に事務局にご連絡をお願いいたします。

スライド枚数は、持ち時間分数に留めてください。

発表時間を過ぎる場合は、話の途中でであっても、終了のお願いをすることになります。発表時間は厳守にて、お願い申し上げます。

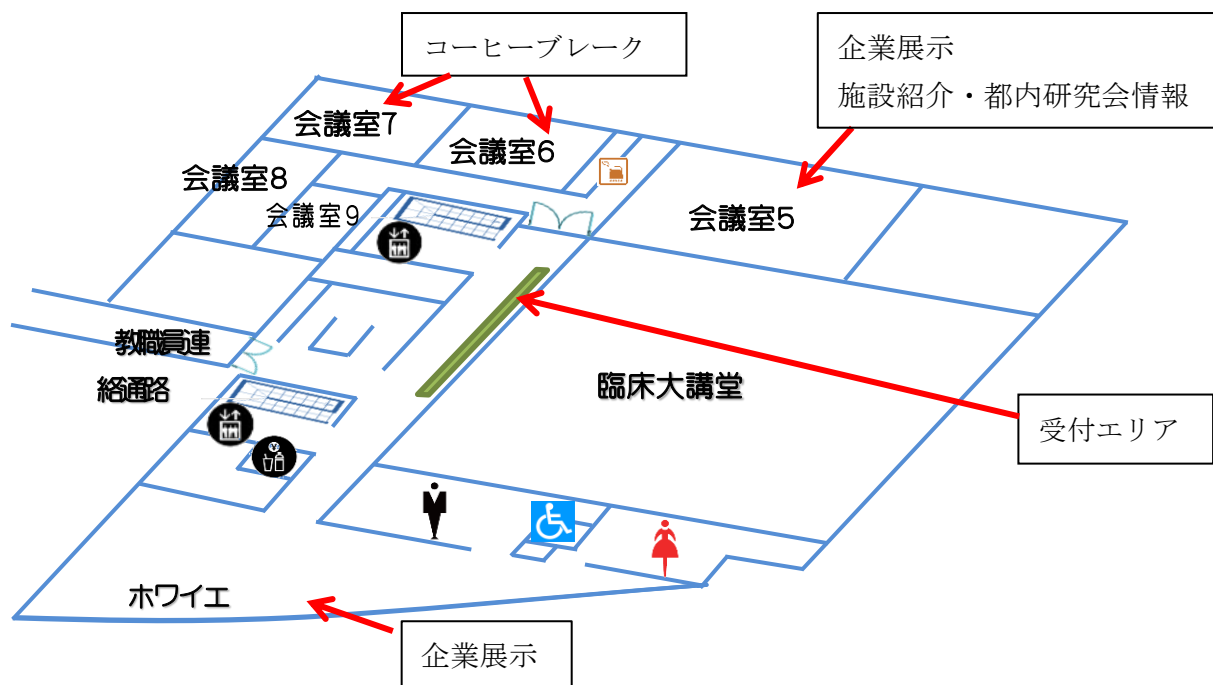
プログラム

受付開始；12:00～

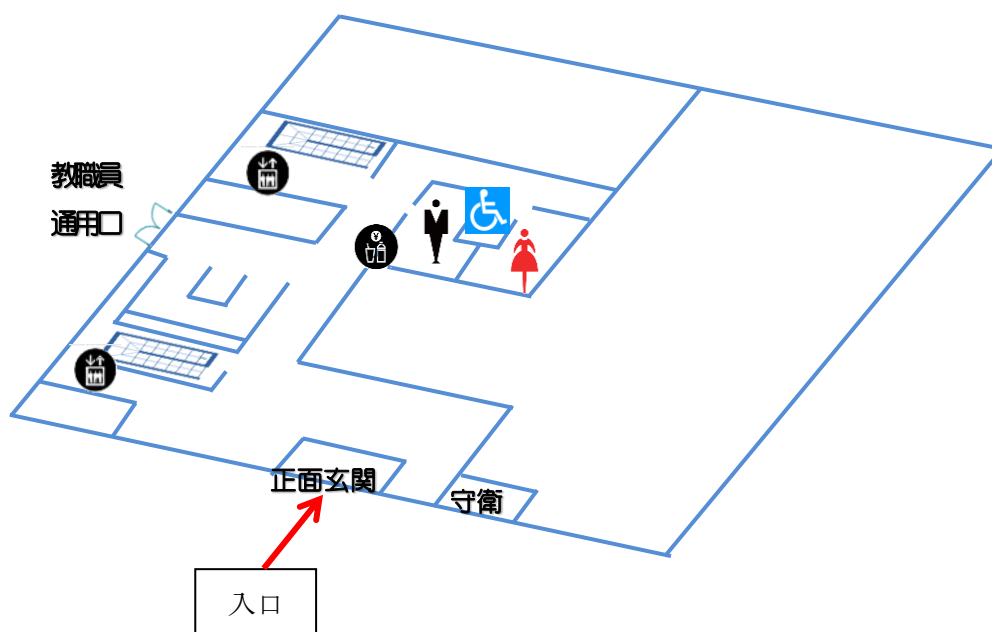
	臨床大講堂	会議室 5 ホワイエ	会議室 6・7
13:00	13:00～13:20 東京都緩和医療研究会 発会式		コーヒーブレイク
	13:20～13:30 開会挨拶 第1回学術集会大会長（帝京大学） 有賀悦子		
	13:30～13:40 来賓挨拶 東京都福祉保健局医療政策部様		
	13:40～14:25 東京都の現状 座長 帝京大学 有賀悦子	企業展示 参加者施設紹介 都内研究会紹介	
	13:40～13:55 東京都医師会の緩和医療分野における現状と展望（仮） 東京都医師会副会長 近藤太郎		
14:00	13:55～14:10 「東京都から発信できるがん緩和医療教育体制の構築を目指して」 がん研究会有明病院 向山雄人		
	14:10～14:25 「どうする？東京都の一次・二次・三次緩和ケア」 がん・感染症センター都立駒込病院 田中桂子		
	14:25～14:55 休憩		
15:00	14:55～15:50 シンポジウム1 座長 要町病院 吉澤明孝		
	14:55～15:05 症例報告 「病名が告知されないまま緩和医療に移行し、 対応に苦慮した2症例」 越川病院 小池拓也		
	15:05～15:30 討論		
	15:30～15:50 教育講演 国立がん研究センター 加藤雅志		
16:00	15:50～16:10 休憩		
	16:10～17:05 シンポジウム2 座長 東京慈恵会医科大学 下山直人		
	16:10～16:20 症例報告 「『笑ってピースで死にたい』という希望を叶える ことは出来たのか」 王子生協病院 田直子		
	16:20～16:45 討論		
	16:45～17:05 教育講演 昭和大学 高宮有介		
17:00	17:05～17:10 総括 明治薬科大学 加賀谷肇		
	17:10～17:15 閉会の挨拶 第1回学術集会大会長（帝京大学） 有賀悦子		
	17:15～17:30 情報交換会		
18:00			

会場案内図

帝京大学本部棟 2 F



1 F



(若干の変更の可能性があります)